

令和元年度の取組について

【継続】企業誘致推進事業

平成30年度から「農業」、「宿泊業」、「医療」を追加したことで、より幅広い産業からの誘致を推進する。

また、地域未来投資促進法に係る熊谷市基本計画が策定されており、地域経済を牽引することが期待される地域の中核となる企業等を集中的に支援する。

【拡大】おいでよ熊谷！新幹線らく賃通勤事業

東京等に通勤する若年層（40歳未満）の転入を促進するため、市内に住宅を新築又は購入した者に対し、新幹線定期券購入代金の一部を最長2年間にわたり補助する。

【拡大】三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業

親世帯と子世帯がお互いに援助し合い、高齢者の孤立防止や子育て応援等を図るため、市内で新世帯と子世帯が同居し、又は近居し、住宅を新築し、購入し又は増改築した場合の費用の一部を補助する。

【新規】住宅リフォーム資金補助事業（4月～）

市内の住宅環境の向上と地域経済の活性化のため、市内の施工業者が行う住宅リフォーム工事の経費の一部を補助する。

【新規】FMクマガヤ市政情報提供事業（4月～）

FMクマガヤとの連携により防犯・防災情報や健康、イベント情報等の市政情報を発信する。

【拡大】市内循環バス（ゆうゆうバス）の利便性向上

市内のバス輸送交通の利便性の向上を図るため、熊谷市スポーツ・文化村を経由する路線バス及び市内循環バス「ゆうゆうバス」の試験運行を行い市民のニーズを把握する。

【新規】スポーツコミッション事業

スポーツと観光の融合によるスポーツツーリズムを推進するため、スポーツの主催者や来訪者のニーズに対し柔軟に対応できるワンストップサービス窓口（スポーツコミッション）の設立に向けた準備を行う。

【新規】自転車シェアリング事業（6月1日～）

市内における移動の利便性や回遊性の向上を図るため、時間貸しの自転車を中心市街地に設置したポートに置き、ポート間で自由に利用及び返却ができる自転車シェアリングを社会実験として実施する。

【拡大】中心市街地活性化活動支援事業（９月～２月予定）

ラグビーワールドカップ２０１９の開催に伴い、星川シンボルロード及びラグビーロードにイルミネーション等のおもてなしの装飾を行う。

【新規】低所得者・子育て世帯プレミアム付商品券発行事業（１０月～２月予定）

消費税率の引上げに伴い、低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、市内経済の活性化のため、低所得者や子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券を発行する。

【新規】妊婦歯科健康診査事業（１０月～受付）

歯周病菌の繁殖による胎児への悪影響や、早産、低体重児出産等の原因を予防するため、妊婦に対して歯科健康診査を実施する。

【継続】不育症治療費等助成事業

不育症のため出産に結びつかない夫婦に対し、不育症の検査または治療に要する費用の一部を補助（補助率：１０／１０、上限額：検査費３万円／年、治療費３０万円／年）し、経済的な負担の軽減を図ることにより少子化対策を推進する。

【継続】病児・病後児保育事業

安心して子育てと仕事が両立できる環境を整備するため、病気回復期の子どもを預かる病後児保育に加え、医療機関との連携により病気の子どもを預かる病児保育を開始する。

【継続】子育て応援団・人材の育成

地域の人々で子育て世代を応援・支援するため、市民を対象に、子育ての知識や情報に係る講演会やワークショップを開催する。年３回開催予定。

【拡大】放課後児童保育室整備事業

昼間、保護者のいない家庭の児童の健全育成を図るため、待機児童等の状況に応じ、児童クラブを整備する。令和元年度は３校に４児童クラブを整備する（計５０か所）。